

平成30年第2回甲賀市教育委員会（定例会）会議録

開催日時	平成30年2月15日（木） 午前10時00分から午後0時07分まで
開催場所	甲賀市役所 4階 教育委員会室
出席委員	教育長 山下 由行 教育長職務代理者 今井 智一 委員 藤田 正実 委員 松山 顕子 委員 野口 喜代美
事務局出席者	教育部長 玉木 正生 次長（管理担当） 平井 茂治 次長（指導担当） 保井 晴美 次長（学校教育担当） 中村 康春 次長（人権教育担当） 中井 康隆 教育総務課長 山寄 吉未 学校教育課長 岡根 富美代 社会教育課長 奥田 邦彦 文化スポーツ振興課長 古谷 淳子 歴史文化財課長 長峰 透 人権推進課長 地平 勝弥 保育幼稚園課長 田中 俊之 教育総務課長補佐（総務企画担当） 林 英明 教育総務課総務企画係長 曾我 めぐみ 書記 文化スポーツ振興課長補佐 辻 仁史

傍聴者 1名

議決・報告事項は次のとおりである。

1. 会議録の承認

- (1) 平成30年第1回教育委員会（定例会）会議録の承認

2. 報告事項

- (1) 2月 教育長 教育行政報告
(2) 平成30年第1回甲賀市議会臨時会（2月）提出議案（教育委員会関係）の結果について
(3) 甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告について
(4) （仮称）甲賀市西部学校給食センター建設に関する進捗状況について
(5) 「甲賀市教育支援プロジェクト会議」状況報告について
(6) 平成29年度団体等補助金財務審査実施結果について

3. 協議事項

- (1) 議案第2号 平成30年第2回甲賀市議会定例会（3月）提出議案に係る教育委員会の意見聴取について
(2) 議案第3号 雲井学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定について
(3) 議案第4号 甲賀市保育園及び認定こども園実施計画検討協議会設置要綱の制定について

4. その他、連絡事項など

- (1) 鮎河小学校・鮎河保育園の閉校閉園式について
(2) 第13回甲賀市美術展覧会の開催について
(3) 第10回甲賀市文化協会連合会芸能祭の開催について
(4) 第21回甲賀市あいの土山斎王群行の開催について
(5) 平成30年第3回（3月臨時）教育委員会について
(6) 平成30年第4回（3月定例）教育委員会について

(7) 平成30年第3回教育委員会委員協議会について

◎教育委員会会議

〔開会 午前10時00分〕

管理担当次長 それでは、平成30年第2回甲賀市教育委員会定例会を開催させていただきます。

管理担当次長 開会にあたりまして、市民憲章の唱和を行いますので、皆様ご起立願います。

(一同 市民憲章唱和)

管理担当次長 ありがとうございます。ご着席ください。

それでは、山下教育長からご挨拶をいただきまして、議事の進行をお願いいたします。

教育長 (市職員起立)

教育委員会定例会開会にあたり、先ずはお詫びを申し上げます。

昨年10月に行われました衆議院選挙の開票事務にあたり、本市の職員が不正な行為を行ったことは、民主主義の根幹に関わります重大な背信行為であり、決して許されるものではありません。法令順守を堅く守るべき市の職員がこのような事態を引き起こし、市民の皆様、県民の皆様、国民の皆様方の信頼を大きく失墜させることとなり、深くお詫びを申し上げます。

このことは関係している部局だけの問題ではなく、市の行政に携わる全ての者が今回の事態をしっかりと受け止め、信頼回復を図るべく、それぞれの業務を誠実に、確実に遂行していくことを再度心に刻み、日々の仕事にあたってまいります。誠に申し訳ございませんでした。

(市職員着席)

教育委員会内部におきましても、様々な業務を遂行するにあたっては、先月の定例会でも申しましたように、1つ目には「市民の期待に応える仕事をしていこう」2つ目は「市民に信頼される仕事をしていこう」3

つ目は「市民に私たちの仕事や成果が見えるようにしていこう」ということを、しっかり踏まえていただきますよう再度お願いします。

市民の皆様への行政職員に対する厳しい視線にしっかりと応えていけるよう、お互いに業務の進め方についてチェックし合い、力を合わせて信頼回復に努めてまいりたいと思います。委員の皆様方におかれましては、今後も引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます、開会の挨拶とさせていただきます。

教育長 それでは、次第に基づきまして、会議に入らせていただきます。

はじめに1.会議録の承認(1)平成30年第1回教育委員会(定例会)会議録の承認について、資料1でございます。会議録については事前に委員の皆様方のお手元に配付させていただいております。

何かご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 特にご意見、ご質問等ございませんので、ただ今の(1)平成30年第1回教育委員会(定例会)会議録の承認については、原案のとおり承認することとします。

教育長 それでは、2.報告事項に移らせていただきます。

(1)2月教育長教育行政報告について、資料2に基づき、以下の4件について報告いたします。

1件目は、1月27日(土)に開催されました「甲賀市子ども議会」についてです。今回で7回目を迎え、24名の小中学生が議員として参加してくれました。5月に議員として任命されてから8箇月、宿泊研修も含めた学習会や体験会を経て、各自が市への提言をまとめてくれました。甲賀市の観光や、ごみの問題、閉校後の学校施設の活用について、また、道路の改修についてなど、大人の議会でも取り上げられている課題にも子どもらしい発想の意見を聞くことができました。未来の甲賀市を支えてくれる子どもたちに、たくましさを感じたところでございます。

2件目は、2月5日(月)に開催しました(仮称)甲賀市西部学校給食センター厨房設備工事プロポーザル選定委員会についてです。今回は

市が示しました仕様書に対応する厨房設備導入に関する案が複数社から提出され、慎重な審査を行いました。調理や洗浄などの厨房機器の能力、またアレルギー対応、災害時の食糧供給拠点としての設備等、詳細に亘る説明と質疑応答が行われ、委員の採点により優秀企画提案者が選定されました。

3件目は、2月8日（木）に開催されました第13回甲賀市セーフコミュニティ推進協議会についてです。本市が県で初めてセーフコミュニティに国際認証されてから2年が過ぎました。安心安全なまちづくりのために5つの委員会に分かれて活動されている代表者より、平成29年の取組の経過が説明されました。それぞれの部会の活動が年々充実してきていると感じました。さらに広く市民に啓発をするために、2月25日（日）には、甲南情報交流センター忍の里プララにて活動報告会が開催される予定です。

4件目は、2月13日（火）の夕刻から開催されました管理職研修についてです。今回の職員の不祥事は市職員全体の問題であり、法令順守の意識の低さから発生したものでありました。研修会では市長の訓示のあと、日常の様々な業務を執行していく上で、法令順守の重要性や、今回の事件を我がこととして捉えることの大切さ、さらに具体的な取組について講師の方より指導を受けました。管理職一同が厳しく自分を律しながら、部下と共に失った信頼回復を目指し、日々の業務に誠意を持って取り組む決意を固めたところです。

以上、2月教育長教育行政報告とさせていただきます。

教育長

ただ今の（1）2月教育長教育行政報告につきまして、何かご意見、ご質問等ございませんか。

委員

かふか21子ども未来会議ですが、7年も継続され大変良い試みだと思えます。今まで子ども議員が提案してきた中で、実際の施策に具現化されたことがありましたか。また、そのようなことを市民にどのような形で知ってもらおうのかということをお聞きしたいと思えます。

指導担当次長 図書館におきましては、2年程前に漫画の本を置いて欲しいというご

提案があり、全国や県内の状況を確認した上で、一定の基準を設け、各図書館に漫画の本を配置させていただき、活用いただいているところです。

社会教育課長 甲賀市内並びに湖南市内の歩行者用信号の点滅時間について、高齢者の方々が最後まで渡りきらないうちに点滅が終わってしまうことを提案いただき、甲賀警察署管内に関しては、点滅時間をかなり延ばしていただいた実績がございます。また、それぞれの部に対し提案いただいたことに関して、少しでも実現するようにと考えている状況です。

教育長 そういった提案がどのように活かされたのかという広報的なことについてはどうですか。実際に提案を活かして改善されてきていることが幾つかあるということは認識しておりますが、その広報についてはさらに検討の余地はあるということでしょうか。

指導担当次長 漫画を設置した当初は、子ども議会のご提案をいただいて設置しましたという紹介をさせていただきましたが、現在は図書のコナーに子ども議会の提案により設置していますという表示等はしておりません。

委員 信号のお話も本当にそのとおりだと思いますので、子どもたちのそのような発想や、子どもたちが目を付けたことを、市民の皆さんにも知ってもらおうということは大事なことでないかと感じました。

教育長職務代理者 2月5日（月）の（仮称）甲賀市西部学校給食センター厨房設備工事プロポーザル選定委員会のメンバーは、どのような方がされているのですか。

教育総務課長 選定委員は6名でございます。教育長、教育部長、管理担当次長、学校給食センター運営委員会の長であります信楽中学校の校長先生、水口給食センターの所長、信楽学校給食センターの栄養士、以上の6名に選定委員をしていただきました。

教育長職務代理者 現場に関わっておられる方が2名おられますが、その経験から選ばれているということでしょうか。

教育総務課長 おっしゃるとおりでございます。現場の声をきっちり反映させるために、選定委員に選ばせていただきました。

委員

2月8日（木）の甲賀市セーフコミュニティ推進協議会の内容についてですが、2月の広報にもありましたように、安心安全に甲賀市を守る取組であり、皆さんの注目が集まっています。特に、共に生きるという観点では、子ども、障がいのある方、高齢者、そして外国の方もしっかり視点に入れようということが聞かれますが、この会議では特にどこに焦点を当てて話されましたか。そして、2月25日（日）にどのように繋がっていくのか、具体的に何か例がありましたらお聞かせください。また、社会福祉協議会の関係で自治振興会を回らせていただいていると、地域によっては外国人住民の定住化、高齢化が進んでいるため、そういった社会状況の変化も考えて自治振興会の目標を設定し、取り組んでいきたいということをお聞きします。具体的な目標もありますので、地域の動きと併せてどのようなところにポイントをおかれているのか教えてください。

教育長

私も参加させていただき、先ほど教育行政報告で報告させていただきましたが、高齢者のことや、通学路のこと、子どもたちの通学路の安全のこと、自殺予防、そういった事件や事故が起こらない環境にするためにはどんなことをしたら良いのかということで、5つのセクションがあり、それぞれの担当から今年の実践についてパワーポイントを使って概要の報告がされました。2月25日（日）の活動報告会に向けてのプレ報告会という形であったため、その中で議論があっても何か焦点化する時間は設けられませんでした。それぞれの担当の方からは、甲賀市内での事故やそのものを減らすにはどのような取組をしたら良いかということを工夫されているということでした。2月25日（日）の活動報告会には、是非とも、より多くの方に関わっていただいていたideきたいと思いました。

教育長

他にご意見、ご質問等ございませんか。

（全委員 質問等なし）

教育長

特にご意見、ご質問等ございませんので、（1）2月教育長教育行政報告については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 次に、(2)平成30年第1回甲賀市議会臨時会(2月)提出議案(教育委員会関係)の結果について、資料3に基づき説明をお願いします。

教育部長 報告事項(2)平成30年第1回甲賀市議会臨時会(2月)提出議案(教育委員会関係)の結果について、資料3に基づき報告させていただきます。

(以下、資料3により報告)

教育長 ただ今の(2)平成30年第1回甲賀市議会臨時会(2月)提出議案(教育委員会関係)の結果について、何かご意見、ご質問等ございますか。

(全委員 質問等なし)

教育長 特にご意見、ご質問等ございませんので、(2)平成30年第1回甲賀市議会臨時会(2月)提出議案(教育委員会関係)の結果については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 続きまして、(3)甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告について、資料4に基づき説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、(3)甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告について、資料4に基づき報告させていただきます。

(以下、資料4により報告)

教育長 ただ今の(3)甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

教育長職務代理者 伴谷幼稚園・伴谷保育園再編検討協議会が2月4日(日)と2月10日(土)に開かれ、保護者の方がたくさん来られたということですが、それ以前の第8回までは、委員の方だけで検討協議会を進められて、この日に初めて保護者の方がたくさん来られたということですか。

保育幼稚園課長 それまでの検討協議会においては委員の方だけの協議でした。その中で、保護者からの意見をお聞きしたいということで、今回2月4日(日)、2月10日(土)に開かれたということでございます。参加者については、32名と26名、合わせて58名でありました。地域全体に声をかけさせていただき、多数の未就学児童の親御さんに集まっていた

ということです。

教育長 委員の中に、保護者の代表は何名入っておられますか。

保育幼稚園課長 保護者の方は6名入っておられます。

教育長職務代理者 最初の8回は委員だけで協議され、それから一般の保護者の方も来ていただいたということですが、その方が納得して進んでいくのではないかと感じました。

委員 山内学区幼保・小中学校再編検討協議会や鮎河小学校・鮎河保育園再編検討協議会もそうですが、再編検討協議会の中に教育委員会以外の市の行政職員は入っておられるのですか。

教育総務課長 教育委員会部局だけではなく、市長部局の政策推進課や保育幼稚園課からも来ておりますし、保育園の園長も関わっております。跡地利用が地域づくりに大きく影響するというので、教育委員会部局だけでなく部局横断的に連携を図りながら将来を考えていこうということがございます。

教育長 他にご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 特にご意見、ご質問等ございませんので、(3) 甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 続きまして、(4)(仮称)甲賀市西部学校給食センター建設に関する進捗状況について、資料5に基づき説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、(4)(仮称)甲賀市西部学校給食センター建設に関する進捗状況について、資料5に基づき報告させていただきます。

(以下、資料5により報告)

教育長 ただ今の(4)(仮称)甲賀市西部学校給食センター建設に関する進捗状況について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 特にご意見、質問等ございませんので、(4)(仮称)甲賀市西部学校給食センター建設に関する進捗状況については、報告事項として終わら

せていただきます。

教育長 続きまして、(5)「甲賀市教育支援プロジェクト会議」状況報告について、資料6に基づき説明をお願いします。

学校教育担当次長 それでは、(5)「甲賀市教育支援プロジェクト会議」状況報告について、資料6に基づき報告させていただきます。

(以下、資料6により報告)

教育長 ただ今の(5)「甲賀市教育支援プロジェクト会議」状況報告について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

教育長職務代理者 部活動で休むときは休むなど、メリハリがつけば良いと思います。子どもたちからすれば学校の先生は手本になるので、部活動をするときはする、休むときは休む、勉強するときはするというメリハリを、教師もしっかり子どもに示せるような行動をとり、働き方改革に繋がっていけば良いと思います。教員の方も、時間の使い方の意識を子どもたちと同じように持てば、良い方向にいくと思います。

委員 委員の中に塾の経営者の方がおられるということで、塾の経営も教える人だけではなく、他の人が業務を担って負担を減らすという例は学校でも上手くいくのではないかと私も思います。先生の業務を減らすためにどのような人が手伝えるかと私なりに考えたとき、例えば一つ思ったのが、担任を持つにはまだ経験が少ない新卒の先生に業務を担っていただくことです。学校はどのように回っていくのか、ベテランの先生は日頃どういうところに注意して子どもを見ているか、また、全体を運営しているのか、そういうところを見ながら、丸付けや、運動会のグッズ作り等のお手伝いをしていただいたら学校が回っていくのではないかと思います。一方で、事務的な作業の上手な方がおられると思います。学校の先生は異動していかれますが、その学校の専門的なやり方を知っている異動されない事務の方に入っていただいたら、その学校のやり方に慣れていない先生に指導していただくことができるので、事務作業が具体的に進み、学校が回っていきやすいのではないかと考えました。そのように工夫すると、先生の負担を軽減しながら良い方向に回っていくの

ではないかと思えます。

学校教育担当次長　ご意見として聞かせていただき、より良い方向に進みますよう現場にも進めていきたいと思えます。

教育長　　実際に学校の方にスクールサポーターという形で入れていくことについても、次年度甲賀市も検討しておりますので、具体的な方向に進んでいけばと考えております。

委員　　簡単に動きを教えてくださいたいのですが、自治振興会、地域コミュニティ、人権や学校教育など、総合的な会議を色々なところで聞いておりますし、私の地元でも校長先生、自治振興会長、民生委員さんなどが協力して、子どもたちを見つめる放課後の指導も考えておられるようですが、そのような動きも含まれていたのかということが一つ。また、6名の委員さんの意見を読ませていただき、色々な面で参考になると思っておりますが、例えば長崎県の東彼杵町のコミュニティスクールのように、加配事務職員の機能もある程度考えながら進みつつあるのか、コミュニティスクールのような感覚で進めようとされているのか、その辺りのことも教えてください。地域には色々なまちづくりや子どもに関係する団体がたくさんあるので、その辺りのことも含め、どう取り組もうとしているのかお聞きしたいと思えます。

学校教育担当次長　コミュニティスクールも当然、視野に入れながら進めていきたいと思っております。次年度は、学校のサポート体制づくりについて話し合い、考えていきたいと思っております。今年度については、そこまで話ができていない状況でございます。

委員　　子どもたちの時間ができるという部分で、私たちは何を提供できるかということを考えます。学校の先生や行政の働き方改革ですが、一般の方の働き方改革はなかなかまだ厳しい状況にあると思えます。その中で、私も「仕事ばかりしているのではなく、自分の楽しみも見つけなければいけない。」という話をしたことがありましたが、「人生にはこんな楽しいことがあるんだよ。」ということを知っている先輩方がたくさんおられると思えます。市としても、そのような地域の人材を知っていただき、

そういう部分でも何かこのようなプロジェクトの中で、色々な方の交流も含めて地域を巻き込むような、そういう視点も持ちながら進めていただいたら、子どもたちもまた違う方向性も見るのではないかと思います。

教育長 学校教育と地域とをどのように繋ぐのかということも、これからの一つ大きな視点ですし、次年度、社会教育の方でも土曜日の子どもたちの活動において、地域を巻き込んだ新たな展開をしようということで企画しています。そのようなことも含めながら、より子どもたちが地域も含めて、みんなの目で育てていただける環境づくりを、色々な角度から行っていく必要はあると考えます。

教育長 他にご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 特にご意見、ご質問等ございませんので、(5)「甲賀市教育支援プロジェクト会議」状況報告については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 続きまして、(6)平成29年度団体等補助金財務審査実施結果について、資料7に基づき説明をお願いします。

指導担当次長 それでは、(6)平成29年度団体等補助金財務審査実施結果について、資料7に基づき報告させていただきます。

(以下、資料7により報告)

教育長 ただ今の(6)平成29年度団体等補助金財務審査実施結果について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

教育長職務代理者 今回、補助金を出している団体に対し色々な審査をした結果、各々の団体に行政から補助金をもらう慣れのようなものがあり、その辺りをきちっと一回審査して不備があるところを正すということができたことは良いと思います。今回審査を受けられていない他の団体にも、そのようなことがあるかもわかりませんし、市民の税金を使っていることなので、今後も徹底して審査ができれば良いと思います。

委員 財務審査は、対象となっている14団体のうちの7団体に実施されましたが、次年度は他の7団体に実施されるのですか。もし、財務審査で

問題が出てきたということであれば、継続して次年度も実施するという
ことではないのですか。

指導担当次長 平成29年度に審査を実施しました7団体についても、改善事項に対
する対応方針についての報告が出ておりますので、そのことを含め、確
実に会計処理や事業が適切に進められていることの状況報告を求め、継
続して確認していきたいと思います。また、次年度に審査を予定してお
ります7団体につきましても、同様の審査を行っていききたいと考えてい
ます。

教育長 他にご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 特にご意見、ご質問等ございませんので、(6)平成29年度団体等補
助金財務審査実施結果については、報告事項として終わらせていただき
ます。

教育長 続きまして、3.協議事項に移らせていただきます。

(1)議案第2号平成30年第2回甲賀市議会定例会(3月)提出議
案に係る教育委員会の意見聴取について、資料8に基づき説明をお願い
します。

教育部長 それでは、(1)議案第2号平成30年第2回甲賀市議会定例会(3月)
提出議案に係る教育委員会の意見聴取について、資料8に基づき提案理
由を申し上げます。

(以下、資料8により説明)

教育長 ただ今の(1)議案第2号平成30年第2回甲賀市議会定例会(3月)
提出議案に係る教育委員会の意見聴取について、何かご意見、ご質問等
ございませんか。

教育長 今年度に新たに起こす事業等について、ポイントとなるようなところ
がありましたら、各課の方から追加説明をお願いします。

学校教育課長 今年度の主要事業といたしまして、日本語初期指導教室を開設する予
定でございます。日本語指導が必要な児童・生徒が甲賀市においても近
年増加傾向にあります。これまでは、帰国外国人児童生徒受入事業を活

用しながら、母国支援員を巡回で各学校に配置してまいりました。今後とも増加すると思われる初期指導が必要な外国人児童・生徒が一定期間、初期指導教室で学ぶことにより、一日も早く日本の学校に慣れ親しみ、日常生活を円滑に送れるよう開設するものでございます。配置職員としては、所長1名、教員2名、母語支援員1名であり、日本語の初期指導、学校への適応指導等を行うものです。開設時期や具体的な場所につきましても、検討中であります。開設までを準備期間とし、9月開校を予定しております。場所につきましても、日本語指導を必要とする児童・生徒が多い地域を考えております。また、従来の母語支援においても引き続き日本語の学習に取り組めるよう設置し、児童生徒の成長に活かされるよう支援をしてまいりたいと思います。

続きまして、小学校費では確かな学力向上事業になりますが、学力向上に向けた教師の研修や取組の強化を図るために、各小学校の中堅職員10名程度を選抜し、学校教育課の職員付き添いのもと、学力上位県への派遣を1週間行う予定でございます。実地研修を行い、授業改善に向けた教職員の研修の聞取調査、また学力向上に対する児童への取組の聞取調査等を行います。

また、小・中学校費ではスクールサポートスタッフを新たに雇用し、一般事務の作業に係る部分について、サポートスタッフが教職員に代わって行うことにより、児童・生徒にしっかり向き合う時間を作れるよう、児童・生徒数の多い小・中学校に配置を行う予定です。

次に中学校費では、こちらも働き方改革の中の一つではありますが、専門的な指導により生徒の意欲や技能の向上を図るということを目的に、部活動指導員を2名予算化しております。配置時間については一日約2時間で、週3回程度雇用予定です。

また、Q-Uテストを子どもたちが受けるための予算を計上しております。今まで人権推進課でもQ-Uテストをしておりましたが、今回は学校教育課と一部人権推進課で年2回、前期と後期にテストを行い、そのテストの結果で子どもたちの状況などを詳しく分析し、学習指導や生

徒指導に繋がっていきたいと思います。

教育長

Q-Uテストというものについては、実施することにより、アンケートの中から子どもたち同士の間関係、子どもが孤立していないか、学級に対して所属意識をどれくらい持っているのか、あるいはいじめの構図、そのようなものがある程度見えるようになってきます。学期の初めに一度テストをしておく、学級の状態で心配だなという子どもがある程度見えてきます。そして、色々な行事や取組をする中で、年度の終わりくらいにそれがどう変わっていったのかということを見ることができ、年2回することにより、学校の取組と子どもたちの間関係の変化が見られるようになるというのがQ-Uテストであり、教科のテストではありません。特に、いじめであるとか学級づくりであるとか、そういうものに対応するという事で考えています。

教育総務課長

平成29年度に引き続き、学校の整備や給食センターの整備について取り組んでまいります。来年度予算としては、小中学校の施設の長寿命化計画を策定する予定をしています。これにつきましては、再編計画とも密接に関係することであり、すべての学校をそのまま改築、増築していくということではなく、今ある施設を長寿命化計画を持って効率的に市全体の財政も勘案しながら整備の仕方を考えていくということで、来年度新たに取り組むひとつの事業となっております。

社会教育課長

重点的な事業として、生涯カレッジの事業につきまして、引き続き高度な学びを市民に提供するため、年間を通して14回の講座を実施する計画を進めさせていただいております。市民を中心として学びを重ねていただいた方々に、今後は学校支援と言いますか、学校との協同事業の中で、今まで積み上げてこられたものを活かしていただけるような場づくりをしてまいりたいと考えています。また、公民館事業の中では夢の学習事業委託でございます。内容につきましては、親子を対象とした主に子どもたちの望む学習を提供することで、新たな学びへの繋ぎ、保護者の方々に学びの大切さをご理解いただく、また、家庭教育力の向上のための学びを実施しております。その中から、学びを提供していただく

方々の新たな人材の発掘、また、保護者間同士の緩やかな人間関係の中で出てくる課題から、次の課題解決へ結び付けていき、人づくりやまちづくりに繋がっていくような学びの提供を実施しています。そのような成果が上がってきておりますので、そういった学びを各中央公民館において、来年度は甲南と信楽で進めさせていただきたいと考えており、再来年度につきましては甲賀と土山の方で実施していきたいと考えております。基本的には、地域の人材を発掘して活かさせていただき、地域の学びを積み上げていただける方々に、子どもたちに学びの提供をしていただくということで、地域づくりに繋げていく事業にしていきたいと考えています。

文化スポーツ振興課長 今年度から開始しました金の卵プロジェクトですが、今年度は予算の関係上、また、選手の方々の関係もありまして大変苦勞したところでしたが、来年度につきましては増額をさせていただき、素晴らしい機会に触れていただきたいと思います。また、ゴルフ場が甲賀市には大変多くございます。全国的にも上位5位以内に入る保有数でございますので、そのゴルフ場を利用した事業につきましても開催していきたいと思っております。

歴史文化財課長 文化財の保存修理でございますが、文化財を適切に保存し後世にその価値を伝えていくためには、専門性の高い修理が必要でございます。来年度は甲南町の新治にございます新宮神社の表門、重要文化財の屋根修理を行います。

また、市史の編さんを12年間やってまいりました結果、その情報がたくさん集まりましたので、それをこれからのまちづくりや観光施策に活かしていけるような新たな取組、新たな文化財の活かし方として、歴史文化基本構想の策定を進めてまいります。

また、紫香楽宮寺院跡の北方で新たに見つかりました東山遺跡でございますが、大変大きな柱穴がたくさん発見されました。それにつきましても、追加調査をする予定でございます。

教育長 非常に多くの項目の予算であります。特に次年度の事業の目玉とい

うことで、各課より説明をいただきました。頭の中に残していただければありがたいと思います。

教育長 他にご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 特にご意見、ご質問等ございませんので、(1) 議案第2号平成30年第2回甲賀市議会定例会(3月)提出議案に係る教育委員会の意見聴取については、原案どおり可決することといたします。

教育長 次に、(2) 議案第3号雲井学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定について、資料9に基づき説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、(2) 議案第3号雲井学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定について、資料9に基づき提案理由を申し上げます。

(以下、資料9により説明)

教育長 ただ今の(2) 議案第3号雲井学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 特にご意見、ご質問等ございませんので、(2) 議案第3号雲井学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定については、原案どおり可決することとします。

教育長 次に、(3) 議案第4号甲賀市保育園及び認定こども園実施計画検討協議会設置要綱の制定について、資料10に基づき説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、(3) 議案第4号甲賀市保育園及び認定こども園実施計画検討協議会設置要綱の制定について、資料10に基づき提案理由を申し上げます。

(以下、資料10により説明)

教育長 ただ今の(3) 議案第4号甲賀市保育園及び認定こども園実施計画検討協議会設置要綱の制定について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

教育長 再編検討協議会で案がまとまったところから、今度は実施に向けての協議をするということで、一段進んだ段階の協議会を設置するというこ

とでございます。

委員 第8条の専門部会ですが、専門部会の委員のメンバーの具体的な原案はあるのですか。

保育幼稚園課長 今後、園の運営等に関わってきまして、専門的に検討していくことが必要と認められた場合には、この部会を置くことができるとなっておりますので、実際に想定している訳ではございません。将来的なものを見据えた内容とさせていただいております。

教育長 考えられる専門部会は、いくつかあるかと思えます。その保育施設のこと、あるいは保育内容のこと、色々な考えられるポイントがあると思えますので、それに応じて必要な専門部会を置くことができるということで、より集中的にやる必要があれば置いていくことになろうかと思えます。

教育長 他にご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 特にご意見、ご質問等ございませんので、(3)議案第4号甲賀市保育園及び認定こども園実施計画検討協議会設置要綱の制定については、原案どおり可決することとします。

教育長 続きまして、4. その他、連絡事項に移らせていただきます。

(1) 鮎河小学校・鮎河保育園の閉校閉園式について、担当から説明をお願いします。

教育総務課長 (以下、鮎河小学校・鮎河保育園の閉校閉園式についての資料に基づき説明)

教育総務課長 委員の皆様におかれましてはお忙しい中ではございますが、ご出席を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

教育長 何かご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 続きまして、(2)第13回甲賀市美術展覧会の開催について、(3)第10回甲賀市文化協会連合会芸能祭の開催について、(4)第21回甲賀市あいの土山斎王群行の開催について、担当から説明をお願いします。

文化スポーツ振興課長 （第13回甲賀市美術展覧会の開催について、第10回甲賀市文化協会連合会芸能祭の開催について、第21回甲賀市あいの土山斎王群行の開催についての資料に基づき説明）

文化スポーツ振興課長 委員の皆様におかれましても、市民の方々の芸術、美術に触れていただければ幸いに存じます。

教育長 何かご意見、ご質問等ございませんか。
（全委員 質問等なし）

教育長 次に、（5）平成30年第3回（3月臨時）教育委員会について、（6）平成30年第4回（3月定例）教育委員会について、（7）平成30年第3回教育委員会委員協議会について、連絡をお願いします。

教育総務課長補佐（総務企画担当） （5）平成30年第3回（3月臨時）教育委員会につきましては、平成30年3月5日（月）午後3時から開催させていただく予定です。（6）平成30年第4回（3月定例）教育委員会につきましては、平成30年3月28日（水）午後1時30分から開催させていただく予定です。続きまして、（7）平成30年第3回教育委員会委員協議会につきましては、平成30年3月23日（金）午後2時30分に市役所に集合いただき、現地視察を予定しております。視察先は、紫香楽宮の東山遺跡でございます。東山遺跡の後、宮町遺跡の展示室の方に行かせていただきたいと思います。委員の皆様におかれましては年度末何かとお忙しい時期ではございますが、ご出席いただきますようお願いいたします。

教育長 ただ今の連絡事項について、何かご意見、ご質問等ございませんか。
（全委員 質問等なし）

教育長 それでは、以上をもちまして、平成30年第2回甲賀市教育委員会定例会を閉会とさせていただきます。

〔閉会 午後0時07分〕